#### (19)日本国特許庁 (JP) ·

## (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

# 特開平11-64027

(43)公開日 平成11年(1999)3月5日

(51) Int.Cl.		識別記号	ΡI		
G01C	21/00		G01C	21/00	н
G08G	1/0969		G 0 8 G	1/0969	
G 0 9 B	29/10		G 0 9 B	29/10	A

		審查請求	未請求	謝求項の数4	OL	(全 8	頁)		
(21)出顧番号	<b>特願平</b> 9-223520	(71)出顧人	000101732 アルパイン株式会社						
(22)出顧日	平成9年(1997)8月20日	(72)発明者	東京都品川区西五反田1丁目1番8号 「						
		(74)代理人							

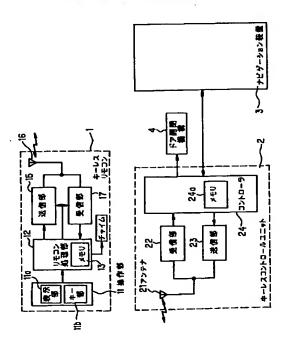
#### (54) 【発明の名称】 スケジュールに基づいたナビゲーション方法

#### (57)【要約】

【課題】 一日の各スケジュールの移動先、移動先到着 時刻等を入力するだけで自動的に各スケジュールの移動 先への出発時刻を報知できるようにする。

【解決手段】 移動先及び移動先に到達してなければな らない時刻を含む1以上のスケジュールをリモコン1よ り設定してナビゲーション装置3に入力する。ナビゲー ション装置3は、ある移動先から次のスケジュールの移 動先までの誘導経路を探索してその移動所要時間を計算 し、同様にして時間的に隣接する全スケジュールの組み 合わせに係る移動所要時間を計算し、前記移動所要時間 と各スケジュールの時刻とから、全スケジュールについ て次のスケジュールの移動先に向けて出発する時刻を算 出してリモコン1に送出し、リモコンは各スケジュール の移動先への出発時刻を記憶し、該出発時刻になると音 声により報知する。

#### 本発明を実現するシステムの全体の構成



1

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 スケジュールに基づいたナビゲーション 方法において、

予め、移動先及び移動先に到達してなければならない時 刻を含む1以上のスケジュールを設定してナビゲーショ ン装置に入力し、

ナビゲーション装置において、ある移動先から次のスケ ジュールの移動先までの誘導経路を探索してその移動所 要時間を計算し、同様にして時間的に隣接する全スケジ ュールの組み合わせに係る移動所要時間を計算し、

前記移動所要時間と各スケジュールの時刻とから、全ス ケジュールについて次のスケジュールの移動先に向けて 出発する時刻を算出して携帯ユニットに送出し、

携帯ユニットは各スケジュールの移動先への出発時刻を 記憶し、該出発時刻になると音声により報知することを 特徴とするナビゲーション方法。

【請求項2】 次のスケジュールの移動先への移動時、 前記誘導経路を表示することを特徴とする請求項1記載 のナビゲーション方法。

【讃求項3】 前記携帯ユニットとしてリモコンを設け 20 ると共に、該リモコンとの間でデータを双方向に送受 し、リモコンよりのデータに従って所定の動作を行う制 御ユニットを車両に設け、

リモコンにスケジュールを設定し、

該スケジュールをリモコンより制御ユニットを介してナ ビゲーション装置に入力し、

前記出発時間を制御ユニットを介してリモコンに入力す ることを特徴とする請求項1記載のナビゲーション方 法。

方法において、

予め、移動先を含む1以上のスケジュールを設定してナ ビゲーション装置に入力し、

あるスケジュールの移動先より次のスケジュールの移動 先へ向かうアクションを検出し、自動的に前記次のスケ ジュールの移動先へ車両を誘導する経路を探索して表示 することを特徴とするスケジュールに基づいたナビゲー ション方法。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】本発明はスケジュールに基づ いたナビゲーション方法に係わり、特に、予め入力され ている簡易スケジュールに従って次のスケジュールの移 動先への出発時刻を報知し、あるいは、次のスケジュー ルの移動先への誘導経路を自動的に表示するナビゲーシ ョン方法に関する。

#### [0002]

【従来の技術】携帯型のスケジュール管理機器として、 PDAやアラーム機能付きの腕時計等がある。これら は、予め設定しておいた時刻にブザーや振動により設定 50 【0007】請求項2のナビゲーション方法は、次のス

された時刻がきたことを知らせるものである。また、車 等により別の場所に移動する場合、ユーザは出発する時 刻を自分で検討して、その時刻を忘れないようにアラー ム時刻としてPDAや腕時計に設定する。

#### [0003]

【発明が解決しようとする課題】以上のように、(1) P DAや腕時計ではスケジュール管理とは別にアラーム時 刻を別途設定する必要があり、設定操作が面倒である。

- (2) また、アラーム時刻はユーザ本人の判断で予測して 設定した時刻であり、初めて訪れる場所の場合には、正 10 確さに欠け、約束の時間に到着できない問題がある。
  - (3) 更に、1日に多くのスケジュールが組まれ、順次、 スケジュールに従って車で移動する場合には、それぞれ のスケジュールについて出発のアラーム時刻を設定しな ければならないため、ますます面倒となる。(4) また、 スケジュールに従って車で移動する場合、その都度、移 動先までの誘導経路の設定操作を行う必要があり操作が 面倒である。(5) 更に、PDA等は「何時でも何処にで も」もち歩くには大きすぎる。
  - 【0004】以上から本発明の目的は、出発時刻を別途 ユーザの判断で設定する必要がないようにすることであ る。本発明の別の目的は、一日の各スケジュールの移動 先、移動先到着時刻等を予め携帯ユニットより入力する だけで自動的に各スケジュールの移動先への出発時刻を 報知できるようにすることである。本発明の別の目的 は、次のスケジュールの移動先までの誘導経路を自動的 に探索して表示できるようにすることである。

#### [0005]

【課題を解決するための手段】請求項1のナビゲーショ 【請求項4】 スケジュールに基づいたナビゲーション 30 ン方法は、(1) 予め、移動先及び移動先に到達してなけ ればならない時刻を含む1以上のスケジュールを設定し てナビゲーション装置に入力し、(2) ナビゲーション装 置において、ある移動先から次のスケジュールの移動先 までの誘導経路を探索してその移動所要時間を計算し、 同様にして時間的に隣接する全スケジュールの組み合わ せに係る移動所要時間を計算し、(3) 前記移動所要時間 と各スケジュールの時刻とから、全スケジュールについ て次のスケジュールの移動先に向けて出発する時刻を算 出して携帯ユニットに送出し、(4) 携帯ユニットは各ス 40 ケジュールの移動先への出発時刻を記憶し、該出発時刻 になると音声により報知する。

> 【0006】このようにすれば、出発時刻を別途ユーザ の判断で設定する必要がない。また、一日の各スケジュ ールの移動先、移動先到着時刻等を予め携帯ユニットよ り入力するだけで、あとは、自動的に各スケジュールの 移動先への出発時刻を報知できる。さらに、ナビゲーシ ョン装置が最適誘導経路による移動先までの所要時間を 考慮して出発時間を算出するため、移動先が初めて訪れ る場所であっても正しい出発時間の報知ができる。

3

ケジュールの移動先への移動時に、出発時間算出の元に なった誘導経路を表示する。このようにすれば、出発時 間算出のもとになった誘導経路に沿ってユーザを案内で き、移動先に遅れることがないようにできる.

【0008】請求項3のナビゲーション方法は、(1) 前 記携帯ユニットとしてリモコンを設けると共に、該リモ コンとの間でデータを双方向に送受し、リモコンよりの データに従って所定の動作を行う制御ユニットを車両に 設け、(2) リモコンにスケジュールを設定し、(3) 該ス ケジュールをリモコンより制御ユニットを介してナビゲ 10 ーション装置に入力し、(4) 前記出発時間を制御ユニッ トを介してリモコンに入力する。このようにすれば、携 帯可能なリモコン、例えばキーレスリモコンを簡易のス ケジュール管理機器として使用でき、しかも、該リモコ ンに出発時間報知機能を持たせることができる。

【0009】請求項4のナビゲーション方法は、(1) 予 め、移動先を含む1以上のスケジュールを設定してナビ ゲーション装置に入力し、(2) あるスケジュールの移動 先より次のスケジュールの移動先へ向かうアクションを 検出し、自動的に前記次のスケジュールの移動先へ車両 20 を誘導する経路を探索して表示する。このようにすれ ば、スケジュールに従って車で移動する場合、その都 度、移動先までの誘導経路の設定操作を行う必要がな く、エンジン始動等のアクションにより自動的に経路探 索して表示できる。

#### [0010]

#### 【発明の実施の形態】

#### (a)全体の構成

図1は本発明を実現するシステムの全体構成図であり、 うと共に、スケジュール管理機能を備えたキーレスリモ コン、2は車載のキーレスコントロールユニットであ り、キーレスリモコン1との間で電波によりデータを双 方向に送受してドア開閉等の制御を行うと共に、ナビゲ ーション装置との間でバス通信によりスケジュールデー タ等の送受を行うもの、3はナビゲーション装置、4は ドア開閉機構である。

#### 【0011】(b)キーレスリモコン

キーレスリモコン1において、11は操作部で、各種表 示を行う表示部11aと、セキュリティ操作、スケジュ ール管理用の各種キーを備えたキー部111bを備えてい る。12はマイコン構成のリモコン処理部であり、操作 部11のキー操作に応じた処理、送信データの作成処理 /マンチェスターコード化処理等を行うと共に、マンチ ェスターコード化された受信データの復元/受信データ に応じた処理等を行う。13は操作部11より入力され た簡易スケジュール等を記憶するメモリであり、簡易ス ケジュールは図2に示すように、各スケジュール毎に、 の日時(移動先に到着してなければならない日時)、② 移動先(訪問先あるいは所在場所)、③移動先の電話番 50 図5はナビゲーション装置3の構成図である。図中、3

いる。日時、移動先、移動先の電話番号はリモコンユニ ット1の所持者が操作部11より入力し、移動先への出 発時間 (チャイム時間) はキーレスコントロールユニッ ト2が計算してリモコン1に送出する。

【0012】14はチャイム発生機であり、移動先への 出発時間(チャイム時間)になるとリモコン処理部12 の制御でチャイム音を鳴らして出発時刻をユーザに報知 する。尚、報知する手段はチャイムでなくても、ブザー 等であってもよい。15は送信データに基づいて搬送波 をFSK変調等の所定の変調方式によりデジタル変調 し、更に、周波数変換と電力増幅を行う送信部、16は 送受信兼用のアンテナ、17は低雑音高周波増幅、周波 数変換、デジタル復調等を行いキーレスコントロールユ ニット2から送信されたデータを受信、復調する受信部 である。

【0013】図3はキーレスリモコン1の外観図であ り、11aは表示部、11bはキー部、KA~KDは簡 易スケジュール用のキー、その他のキーはセキュリティ 操作用のキーである。簡易スケジュール用のキーにおい て、(1) KAはスケジュール日付変更操作キーで、その 短押しにより表示部に表示されるスケジュールの日付を 切り替えるもの (図4 A参照) 、(2) K Bは当日スケジ ュール確認操作キーで、その短押しにより選択されてい る日付内のスケジュールを切り替えて表示するもの(図 4 B参照)、(3) KCはスケジュール入力キーであり、 その長押し/短押しにより、入力文字/入力桁を切り替 えてスケジュールを入力するもの、(4) KDはスケジュ ール送信キーであり、短押しにより車両ユニット(キー 1はスイッチのオン/オフにより自動車のドア開閉を行 30 レスコントロールユニット2)にスケジュールデータを 送信するものである。

> 【0014】(c)キーレスコントロールユニット キーレスコントロールユニット2において、21は送受 信兼用のアンテナ、22は高周波増幅、周波数変換、デ ジタル復調等を行いリモコン1から送られてくるデータ の受信、復調を行う受信部、23はコントローラから入 力されたデータに基づいて搬送波をFSK変調等の所定 の変調方式によりデジタル変調し、更に、周波数変換と 電力増幅を行う送信部、24はマイコン構成のコントロ ーラであり、(1) リモコン1からのコマンドに基づいて ドアをキーレス開閉する機能、(2) リモコン1から入力 されたスケジュールデータをナビゲーション3にバス通 信する機能、(3) ナビゲーション装置から入力された移 動先までの所要時間に基づいて各スケジュールの出発時 間を算出する機能、(4) 前記出発時間等のデータを送信 部13に入力してリモコン1に送出する機能等を備えて いる。24 aはメモリで、リモコンより受信したスケジ ュールデータ等を記憶するものである。

【0015】(d)ナビゲーション装置

1は地図情報を記憶する地図記憶媒体で、例えばCD-ROM、32はCD-ROMからの地図情報の読み取り を制御するCD-ROM制御部、33は車両現在位置を 測定する位置測定装置であり、移動距離を検出する車速 センサー、移動方位を検出するジャイロ、GPS、位置 計算用CPU等で構成されている。34は、CD-RO Mから読出した地図情報を記憶する地図情報メモリ、3 5はCD-ROMから読出したタウンページデータを記 憶するタウンページデータ記憶メモリ、36はメニュー 選択操作、拡大/縮小操作、手動地図スクロール等を行 10 うりモコン、37はリモコンインタフェースである。

【0016】38はナビゲーション装置全体を制御する プロセッサ (CPU)、39は各種プログラム (誘導経 路探索処理、ピンポイント検索処理、マップマッチング 処理等)を記憶するROM、40は処理結果を記憶する RAM、41はは地図画像を発生するディスプレイコン トローラ、42はディスプレイコントローラが発生した 地図画像を記憶するビデオRAM、43は地図/誘導経 路/自動車マーク等を表示する表示装置、44はキーレ スコントロールユニット2との間でバス通信によりデー 20 夕送受を行うバス通信インタフェース部である。

【0017】タウンページデータ記憶メモリ35に記憶 されるタウンページデータには、O電話番号入力により 該電話番号の施設(各種店舗、会社、銀行等)を検索し てその周辺地図を表示するための電話番号データベー ス、②施設毎にその名称、職業、経緯度位置等を網羅し た施設データベース、③ビル等の建物毎に、経緯度位 置、名称、ビル使用者の詳細情報(名称、電話番号、住 所)を網羅した建物データベース等がある。従って、タ ウンページデータを参照することにより、簡易スケジュ 30 ール (図2) に含まれる移動先電話番号あるいは移動先 名称から移動先の経緯度位置を求めることができる。

【0018】(e)各スケジュールの出発時間報知制御 図6はリモコン1より入力された各スケジュールの移動 先への出発時間を報知する報知制御の処理フローであ る。キーレスリモコン1のキー部11bを操作して一日 の簡易スケジュールを入力してメモリ13に記憶する (ステップ101)。簡易スケジュールは図2に示すよ うに、スケジュール毎に移動先に到着する日時、移動先 名称、移動先電話番号等を含んでいる。また、簡易スケ ジュールの各スケジュールは日時の早いものから順番 に、すなわち、移動順に並んでいるものとする。

【0019】ついで、リモコン処理部12はスケジュー ル送信キーKD(図4)が操作されたかチェックし(ス テップ102)、操作されればメモリ13に記憶されて いる簡易スケジュール(図2)を車両のキーレスコント ロールユニット2に送出する(ステップ103)。キー レスコントロールユニット2のコントローラ24は簡易 スケジュールをメモリ24aに記憶すると共に、バス通 送信する(ステップ104)。

【0020】ナビゲーション装置3のCPU38は簡易 スケジュールをRAM40に記憶し、第i番目(iの初 期値は0)のスケジュールの移動先から第(i+1)番目の スケジュールの移動先までの最適誘導経路の探索を開始 する。ただし、i=Oの移動先は出発地である。最適誘 導経路の探索が終了すれば、CPUはその移動に要する 時間 (移動所要時間) T(i+1)を計算して記憶する (ス テップ105)。尚、地図情報には、国道、県道、高速 道路等の道路種別が明示されているから、道路種別と平 均時速との対応を記憶しておくことにより移動時間を計 算できる。また、VICSリンクでは該リンクの移動時 間をVICS情報より得ることができるから、該情報を 用いることにより移動所要時間を得ることもできる。つ いで、一日の全スケジュールの移動先への移動所要時間 を計算したかチェックし (ステップ106)、終了して なければ、iを歩進し(ステップ107)、ステップ1 05の処理を繰り返す。

6

【0021】一日の全スケジュールの移動先への移動所 要時間の計算が終了すれば、各移動所要時間T(i+1)(i= 0,1,2,・・・)をキーレスコントロールユニット 2にバス通 信で通知する (ステップ108)。 キーレスコントロー ルユニット2のコントローラ24は、各移動所要時間T (i+1)をナビゲーション装置3より受信すれば、各スケ ジュールの移動先への出発時刻を計算する(ステップ1 09)。尚、第iスケジュールの移動先に到達してなけ ればならない時刻をSi、第(i-1)スケジュールの移動 先から第 i スケジュールの移動先までの移動時間をTi とすれば、第iスケジュールの移動先への出発時刻Ai は次式

Ai = Si - Ti

により演算でいる。尚、余裕時間△Tを考慮して次式  $Ai = Si - Ti - \Delta T$ 

により出発時刻Aiを算出してもよい。出発時間はチャ イム時間あるいはアラーム時間ともいう。全スケジュー ルの出発時間 (チャイム時間) の計算が終了すれば、キ ーレスコントロールユニット2はリモコン1に全スケジ ュールのチャイム時間を通知する(ステップ110)。 リモコン処理部12は受信したチャイム時刻をメモリ1 3の簡易スケジュール (図2参照) のチャイム時間欄に 記入する(ステップ111)。

【0022】しかる後、リモコン処理部12はチャイム 時間になったかチェックし (ステップ112)、チャイ ム時間になれば、チャイム発生機14よりチャイムを発 生する(ステップ113)。このチャイムの発生によ り、リモコン所持者は次の移動先への出発時刻になった ことを知ることができる。そして、ユーザが車両を移動 すべくエンジンをスタートすると、ナビゲーション装置 3は次の移動先への最適誘導経路を探索して地図に表示 信により該簡易スケジュールをナビゲーション装置3に 50 する。以後、ステップ112以降の処理により、全スケ

7

ジュールについて出発時間を監視し、出発時刻になれば チャイムを鳴らす。

【0023】(f)最適誘導経路の自動探索及び表示制

図7は最適誘導経路の自動探索及び表示制御の処理フロ ーである。キーレスリモコン1のキー部11bを操作し て一日の簡易スケジュールを入力してメモリ13に記憶 する(ステップ201)。尚、簡易スケジュールの各ス ケジュールは日時の早いものから順番に、すなわち、移 動順にメモリ13に記憶されるものとする。ついで、リ 10 モコン処理部12はスケジュール送信キーKD(図4) が操作されたかチェックし(ステップ202)、操作さ れればメモリ13に記憶されている簡易スケジュール (図2)を車両のキーレスコントロールユニット2に送 出する(ステップ203)。キーレスコントロールユニ ット2のコントローラ24は簡易スケジュールをメモリ 24 a に記憶すると共に、バス通信により該簡易スケジ ュールをナビゲーション装置3に送信する(ステップ2 04).

【0024】ナビゲーション装置3のCPU38は簡易 20 スケジュールをRAM40に記憶し (ステップ20 5)、最初のスケジュール移動先へ車両を誘導するため の最適誘導経路を探索し、経路誘導を開始する。また、 案内中フラグをオンする(ステップ206)。ナビゲー ション装置のCPU38は、アクセサリースイッチAC C (あるいはイグニッションキーIGN) がオフからオ ンに変化したかチェックする (ステップ207)。AC Cがオフ→オンしなければ経路誘導を継続し(ステップ 208)、スケジュールの移動先(目的地)に到達した かチェックし、到達しなければステップ207以降の処 30 理を行う。一方、スケジュールの移動先に到達すれば、 案内中フラグをオフし (ステップ210)、ステップ2 07以降の処理を繰り返す。尚、スケジュールの移動先 に到達すればエンジンを切断するのが一般的である。

【0025】目的地に到達する途中で、サービスエリ ア、その他の場所で停止してエンジンを切り、しかる 後、走行すべくエンジンをスタートさせると(ACCオ フ→オン)、ステップ207で「YES」になる。この ため、CPU38は案内中フラグがオフであるかチェッ クする(ステップ211)。しかし、目的地に到達して 40 おらず案内中フラグがオンであるから、以後、ステップ 208以降の処理が繰り返される。ステップ209で目 的地に到達し、案内中フラグがオフになった後、次のス ケジュールの移動先に向かうべくエンジンをスタートさ せると、ACCオフ→オンになり、ステップ207で 「YES」になる。CPU38は案内中フラグがオフで あるかチェックする(ステップ211)。この場合、案 内中フラグはオフであるため、CPU38は現時刻から **最も近いスケジュール日時のスケジュールを求め(ステ** ップ212)、現在位置より該スケジュールの移動先へ 50 簡易のスケジュール管理機器として使用でき、しかも、

の最適誘導経路を探索し、案内中フラグをオンする(ス テップ213)。以後、ステップ208以降の処理によ り経路誘導を行う。尚、以上では、現時刻から最も近い スケジュール日時のスケジュールを求め、該スケジュー ルの移動先へ車両を案内する経路を探索したが、簡易ス ケジュールの順番に従って移動先へ経路誘導するように

8

【0026】以後、案内中フラグがオフのとき、ACC オフ→オンになる毎に次の移動先への誘導経路を探索し て経路誘導を行う。以上では、キーレスリモコンを使用 した場合について説明したが、別のリモコン、あるいは 携帯ユニットにスケジュール管理機能を持たせることが できる。以上、本発明を実施例により説明したが、本発 明は請求の範囲に記載した本発明の主旨に従い種々の変 形が可能であり、本発明はこれらを排除するものではな 11

#### [0027]

構成することもできる。

【発明の効果】以上請求項1の発明によれば、(1) 予 め、移動先及び移動先に到達してなければならない時刻 を含む1以上のスケジュールを設定し、(2) ある移動先 から次のスケジュールの移動先までの誘導経路を探索し てその移動所要時間を計算し、同様にして時間的に隣接 する全スケジュールの組み合わせに係る移動所要時間を 計算し、(3) 前記移動所要時間と各スケジュールの時刻 とから、全スケジュールについて次のスケジュールの移 動先に向けて出発する時刻を算出して携帯ユニットに送 出し、携帯ユニットは各スケジュールの移動先への出発 時刻を記憶し、該出発時刻になると音声により報知する ようにしたから、出発時刻を別途ユーザの判断で設定す る必要がなく、また、一日の各スケジュールの移動先、 移動先到着時刻等を予め携帯ユニットより入力するだけ で、あとは、自動的に各スケジュールの移動先への出発 時刻を報知できる。さらに、最適誘導経路による移動先 までの所要時間を考慮して出発時間を算出するため、移 動先が初めて訪れる場所であっても正しい出発時間の報 知ができる。

【0028】請求項2の発明によれば、次のスケジュー ルの移動先への移動時に、出発時間算出の元になった誘 導経路を表示するようにしたから、出発時間算出のもと になった誘導経路に沿ってユーザを案内でき、移動先に 遅れることがないようにできる。 請求項3の発明によれ ば、(1) 前記携帯ユニットとしてリモコンを設けると共 に、該リモコンとの間でデータを双方向に送受し、リモ コンよりのデータに従って所定の動作を行う制御ユニッ トを車両に設け、(2) リモコンにスケジュールを設定 し、(3) 該スケジュールをリモコンより制御ユニットを 介してナビゲーション装置に入力し、(4) 前記出発時間 を制御ユニットを介してリモコンに入力するようにした から、携帯可能なリモコン、例えばキーレスリモコンを

Q

該リモコンに出発時間報知機能を持たせることができ 。

【0029】請求項4の発明によれば、(1) 予め、移動 先を含む1以上のスケジュールを設定し、(2) あるスケ ジュールの移動先より次のスケジュールの移動先へ向か うアクションを検出し、自動的に前記次のスケジュール の移動先へ車両を誘導する経路を探索して表示するよう にしたから、スケジュールに従って車で移動する場合、 その都度、移動先までの誘導経路の設定操作を行う必要 がなく、エンジン始動等のアクションにより自動的に経 10 路探索して表示することができる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明を実現するシステムの全体の構成図である。

- 【図2】簡易スケジュール説明図である。

【図3】キーレスリモコンの外観図である。

【図4】表示切換説明図である。

【図5】本発明のナビゲーション装置の構成図である。

10

【図6】出発時間報知制御の処理フローである。

【図7】最適誘導経路の自動探索及び表示制御の処理フローである。

#### 【符号の説明】

137・・キーレスリモコン

2・・車載のキーレスコントロールユニット

3・・ナビゲーション装置

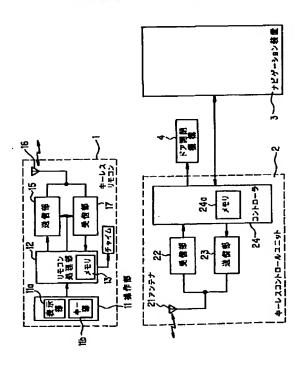
11 · · 操作部

12・・リモコン処理部

14・・チャイム発生機

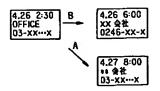
#### 【図1】

#### 本発明を実現するシステムの全体の構成



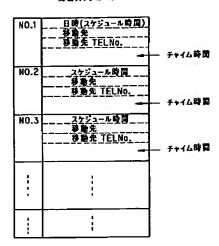
【図4】

#### 表示切换或明图



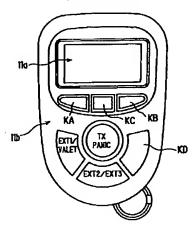
#### 【図2】

#### 簡品スケジュール



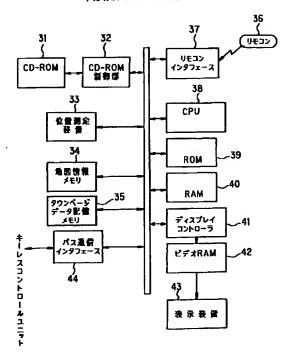
【図3】

#### キーレスリモコンの外無

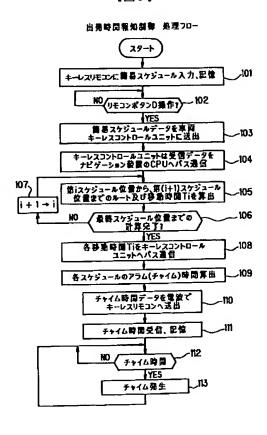


【図5】

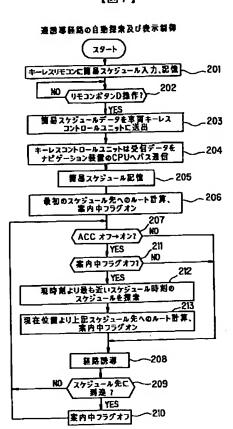
#### 本発明のナビゲーション装置の構成



【図6】



【図7】



### PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

11-064027

(43) Date of publication of application: 05.03.1999

(51)Int.CI.

G01C 21/00 G08G 1/0969 G09B 29/10

(21) Application number: 09-223520

(71)Applicant:

ALPINE ELECTRON INC

(22) Date of filing:

20.08.1997

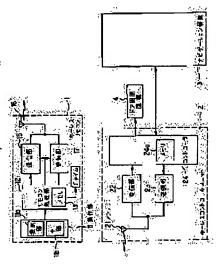
(72)Inventor:

OGINO TAKAYUKI

### (54) NAVIGATION METHOD BASED ON SCHEDULE

PROBLEM TO BE SOLVED: To automatically report a departure time to a destination for each schedule by inputting only the destination, arrival time to it, etc., in each schedule for a day.

SOLUTION: One or more schedules containing a destination and a time at which the destination is reached are set with a remote controller 1 for inputting in a navigation system 3. The navigation system 3 searches a guiding route from one destination to another destination of the next schedule for calculating a time required for the travel and calculates a time required for a movement related to the combination of all schedules adjoining in terms of time likewise. Then, based on the time required for the movement and the time of each schedule, a time for departing for a destination of the next schedule for all schedules is calculated and sends it to the remote controller 1. The remote controller stores the departure time to the destination of each schedule and reports vocally as to when the departure time is reached.



#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

13.02.2002

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

#### \* NOTICES \*

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

#### **DETAILED DESCRIPTION**

# [Detailed Description of the Invention]

[The technical field to which invention belongs] this invention relates to the navigation method which reports the departure time to the movement place of the following schedule with respect to the navigation method based on the schedule according to the simple schedule inputted especially beforehand, or displays automatically the guidance path to the movement place of the following schedule.

[0002]

[Description of the Prior Art] As a carried type schedule managed device, there are PDA, a wrist watch with an alarm function, etc. These tell that the time set as the time set up beforehand by the buzzer or vibration came. Moreover, when moving to somewhere else by the vehicle etc., a user examines the time to leave personally, and he sets it as PDA or a wrist watch as alarm time so that he may not forget the time.

[0003]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] As mentioned above, (1) It is necessary to set up alarm time separately apart from schedule management with PDA or a wrist watch, and setting operation is troublesome. (2) moreover, alarm time -- a user -- it is the time predicted and set up by his judgment, and in the case of the place visited for the first time, accuracy is missing and there is a problem which cannot arrive at the appointed time (3) Furthermore, many schedules will be constructed on the 1st, and one by one, when moving by vehicle according to a schedule, in order to have to set up the alarm time of a start about each schedule, it becomes increasingly troublesome. (4) Moreover, when moving by vehicle according to a schedule, it is necessary to perform setting operation of the guidance path to a movement place each time, and operation is troublesome. (5) PDA etc. is still too larger for "be [ it / always / where ]" Having and walking.

[0004] As mentioned above, the purpose of this invention is making it not set up departure time by judgment of a user separately. Another purpose of this invention is enabling it to report the departure time to the movement place of each schedule automatically only by inputting beforehand the movement place of each schedule of a day, the movement place time of arrival, etc. from a pocket unit. Another purpose of this invention is searching for the guidance path to the movement place of the following schedule automatically, and enabling it to display it.

[Means for Solving the Problem] The navigation method of a claim 1 is (1). One or more schedules which contain beforehand the time which must reach a movement place and a movement place are set up, and it inputs into navigation equipment, and is (2). In navigation equipment The move duration is calculated by searching for the guidance path from a certain movement place to the movement place of the following schedule. The move duration concerning the combination of all the schedules that adjoin in time similarly is calculated. (3) From the aforementioned move duration and the time of each schedule, compute the time left towards the movement place of the following schedule about all schedules, and it sends out to a pocket unit. (4) A pocket unit memorizes the departure time to the movement place of each schedule, and reports with voice that this departure time comes.

[0006] If it does in this way, it is not necessary to set up departure time by judgment of a user separately. Moreover, the rest can report the departure time to the movement place of each schedule automatically only by inputting beforehand the movement place of each schedule of a day, the movement place time of arrival, etc. from a pocket unit. Furthermore, in order that navigation equipment may compute start time in consideration of the duration to the movement place by the optimum-guidance path, even if a movement place is the place visited for the first time, information of the right start time is made.

[0007] The navigation method of a claim 2 displays the guidance path which became the origin of start time calculation at the time of movement at the movement place of the following schedule. If it does in this way, a user can be guided in accordance with the guidance path which became the basis of start time calculation, and it can avoid being late for a movement place. [0008] The navigation method of a claim 3 is (1). While preparing remote control as the aforementioned pocket unit Send and receive data bidirectionally between these remote control, and the control unit which performs predetermined operation according to the data from remote control is prepared in vehicles. (2) A schedule is set as remote control and it is (3). This schedule is inputted into navigation equipment through a control unit from remote control, and it is (4). The aforementioned start time is inputted into remote control through a control unit. If it does in this way, portable remote control, for example, key loess remote control, can be used as a simple schedule managed device, and, moreover, a start time information function

can be given to this remote control.

[0009] the navigation method of a claim 4 -- (1) one or more schedules which contain a movement place beforehand -- setting up -- navigation equipment -- inputting -- (2) action which goes to the movement place of the following schedule from the movement place of a certain schedule -- detecting -- automatic -- the above -- the path which guides vehicles is searched for and displayed on the movement place of the following schedule If it does in this way, when moving by vehicle according to a schedule, it is not necessary to perform setting operation of the guidance path to a movement place, and path planning is automatically carried out by actions, such as engine starting, and it can display each time.

[0010]

[Embodiments of the Invention]

- (a) While the whole block diagram 1 is the whole system block diagram which realizes this invention and 1 performs door opening and closing of an automobile by ON/OFF of a switch While the key loess remote control equipped with the schedule function manager and 2 being mounted key loess control units, and sending and receiving data bidirectionally by the electric wave between the key loess remote control 1 and controlling door opening and closing etc. As for what sends and receives a schedule data etc. by bus communication between navigation equipment, and 3, navigation equipment and 4 are door breaker styles.
- [0011] (b) In the KIRESU remote control KIRESU remote control 1, 11 is a control unit and is equipped with display 11a which performs various displays, and key section 11b equipped with the various keys for security operation and schedule management. 12 is the remote control processing section of microcomputer composition, and it performs processing according to restoration/received data of the received data by which the Manchester coding was carried out etc. while it performs processing, creation processing / Manchester coding processing of transmit data, etc. according to the key stroke of a control unit 11. 13 is memory which memorizes the simple schedule inputted from the control unit 11, and the simple schedule contains the telephone number of \*\* time (time which must reach a movement place), \*\* movement place (a visiting place or whereabouts place), and \*\* movement place, the start time (chime time) to \*\* movement place, etc. for every schedule, as shown in drawing 2. The possessor of the remote control unit 1 inputs the telephone number of time, a movement place, and a movement place from a control unit 11, the key loess control unit 2 calculates the start time (chime time) to a movement place, and it is sent out to remote control 1.
- [0012] 14 is a chime generating machine, if it becomes the start time (chime time) to a movement place, will sound chime sound with control of the remote control processing section 12, and will report departure time to a user. In addition, even if a means to report is not a chime, it may be a buzzer etc. It is the receive section to which receives the data which 15 carried out the digital modulation of the subcarrier by predetermined modulation techniques, such as the FSK modulation, based on the transmit data, the transmitting section which performs frequency conversion and power amplification further, and 16 performed the antenna of transceiver combination, and 17 performed low noise RF amplification, frequency conversion, the digital recovery, etc., and were transmitted from the key loess control unit 2, and it restores.
- [0013] Drawing 3 is the external view of the key loess remote control 1, 11a is a display and 11b is a key for security operation in the key section, the key for simple schedules in KA-KD, and other keys. It sets to the key for simple schedules. and is (1). KA is a schedule date change operation key. The thing (refer to drawing 4 A) and (2) which change the date of the schedule displayed on a display by the short push KB is a schedule check operation key on the day. The thing (refer to drawing 4 B) and (3) which change and display the schedule in the date chosen by the short push KC is a schedule input key. by its long push / short push The thing and (4) which change an input-statement character / input digit, and input a schedule KD is a schedule transmitting key and transmits a schedule data to a vehicles unit (key loess control unit 2) by short push. [0014] (c) In the KIRESU control unit KIRESU control unit 2 Reception of the data which 21 performs the antenna of transceiver combination, and 22 performs RF amplification, frequency conversion, a digital recovery, etc., and are sent from remote control 1, The receive section which gets over, and 23 carry out the digital modulation of the subcarrier by predetermined modulation techniques, such as the FSK modulation, based on the data inputted from the controller. Furthermore, the transmitting section which performs frequency conversion and power amplification, and 24 are the controllers of microcomputer composition. (1) The function which carries out the key loess opening and closing of the door based on the command from remote control 1, (2) The function which carries out bus communication of the schedule data inputted from remote control 1 at navigation 3, (3) The function which computes the start time of each schedule based on the duration to the movement place inputted from navigation equipment, and (4) It has the function which inputs data, such as the aforementioned start time, into the transmitting section 13, and is sent out to remote control 1.24a is memory and memorizes the schedule data which received from remote control.
- [0015] (d) The navigation plant layout drawing 5 is a block diagram of navigation equipment 3. 31 are the map storage which memorizes map information among drawing, for example, CD-ROM, the CD-ROM control section by which 32 controls reading of the map information from CD-ROM, and 33 are position measuring devices which measure the vehicles current position, and it consists of the vehicle speed sensor which detects a travel, a gyroscope which detects a move direction, GPS, position calculating CPU, etc. The map information memory which memorizes the map information which read 34 from CD-ROM, the town page data-storage memory which memorizes the town page data which read 35 from CD-ROM, the remote control whose 36 performs menu selection operation, expansion/reduction operation, manual map scrolling, etc., and 37 are remote control interfaces.
- [0016] The processor (CPU) by which 38 controls the whole navigation equipment, and 39 are various programs (guidance path planning processing). ROM which memorizes pinpoint reference processing, map matching processing, etc., RAM 40

remembers a processing result to be, the display controller in whom 41 generates a \*\*\*\*\*\* picture, The Video RAM 42 remembers the map picture which the display controller generated to be, the display with which 43 displays a map / guidance path / automobile mark, and 44 are the bus communication-interface sections which perform data transmission and reception by bus communication between the key loess control units 2.

[0017] To the town page data memorized by the town page data-storage memory 35 \*\* The telephone number database for searching the institutions (various stores, a company, bank, etc.) of this telephone number by the telephone number input, and displaying the circumference map, \*\* There are a geographic coordinate position, a name, a building database that covered a building user's detailed information (a name, telephone number, address) for every buildings, such as an institution database which covered the name, the occupation, the geographic coordinate position, etc. for every institution, and \*\* building. Therefore, it can ask for the geographic coordinate position of a movement place by referring to town page data from the movement place telephone number contained in a simple schedule (drawing 2), or a movement place name. [0018] (e) The start time information control diagram 6 of each schedule is the processing flow of the information control which reports the start time to the movement place of each schedule inputted from remote control 1. Key section IIb of the key loess remote control 1 is operated, the simple schedule of a day is inputted, and it memorizes in memory 13 (Step 101). The simple schedule contains the time which reaches a movement place for every schedule, a movement place name, the movement place telephone number, etc., as shown in drawing 2. Moreover, each schedule of a simple schedule shall be located in a line turn, i.e., in order of [of movement], from the early thing of time.

[0019] Subsequently, whether the schedule transmitting key KD (drawing 4) was operated checks the remote control

processing section 12 (Step 102), and if operated, the simple schedule (<u>drawing 2</u>) memorized by memory 13 is sent out to the key loess control unit 2 of vehicles (Step 103). The controller 24 of the key loess control unit 2 transmits this simple schedule to navigation equipment 3 by bus communication while memorizing a simple schedule to memory 24a (Step 104). [0020] CPU38 of navigation equipment 3 memorizes a simple schedule to RAM40, and starts search of the optimum-guidance path from the movement place of the i-th schedule (the initial value of i.is 0) to the movement place of the schedule of eye \*\* (i+1) watch. However, the movement place of i= 0 is an origin. If search of an optimum-guidance path is completed, CPU will calculate and memorize the time (move duration) (i+1) T which the movement takes (Step 105). In addition, since passage classification, such as a national highway, a prefectural road, and a highway, is specified by map information, to it, a transit time is calculable by memorizing correspondence with passage classification and average speed. Moreover, by the VICS link, since the transit time of this link can be obtained from VICS information, a move duration can also be acquired by using this information. Subsequently, it confirms whether the move duration to the movement place of all the schedules of a day was calculated (Step 106), and if it has not ended, stepping of the i is carried out (Step 107), and processing of Step 105 is repeated.

[0021] If calculation of the move duration to the movement place of all the schedules of a day is completed, each move duration T (i+1) (i=0, 1 and 2, ...) will be notified to the key loess control unit 2 by bus communication (Step 108). The controller 24 of the key loess control unit 2 will calculate the departure time to the movement place of each schedule, if each move duration T (i+1) is received from navigation equipment 3 (Step 109). In addition, in the time which must reach the movement place of the i-th schedule, the transit time from the movement place of Si and a \*\* (i-1) schedule to the movement place of the i-th schedule is in the departure time Ai to Ti, then the movement place of the i-th schedule by the operation by following formula Ai=Si-Ti. In addition, in consideration of float deltaT, you may compute departure time Ai by following formula Ai=Si-Ti-delta T. Start time is also called chime time or alarm time. If calculation of the start time (chime time) of all schedules is completed, the key loess control unit 2 will notify the chime time of all schedules to remote control 1 (Step 110). The remote control processing section 12 enters the received chime time in the chime time column of the simple schedule (refer to drawing 2) of memory 13 (Step 111).

[0022] If it is checked chime time for the remote control processing section 12 after an appropriate time (Step 112) and chime time comes, a chime will be generated from the chime generating machine 14 (Step 113). By generating of this chime, a remote control possessor can know that the departure time to the following movement place came. And if an engine is started that a user should move vehicles, navigation equipment 3 will search for the optimum-guidance path to the following movement place, and will display it on a map. Henceforth, a chime will be sounded, if start time is supervised about all schedules and departure time comes by processing after Step 112.

[0023] (f) Automatic search and display-control drawing 7 of an optimum-guidance path are automatic search of an optimum-guidance path, and the processing flow of a display control. Key section 11b of the key loess remote control 1 is operated, the simple schedule of a day is inputted, and it memorizes in memory 13 (Step 201). In addition, each schedule of a simple schedule shall be memorized by memory 13 turn, i.e., in order of [ of movement ], from the early thing of time. Subsequently, whether the schedule transmitting key KD (drawing 4) was operated checks the remote control processing section 12 (Step 202), and if operated, the simple schedule (drawing 2) memorized by memory 13 is sent out to the key loess control unit 2 of vehicles (Step 203). The controller 24 of the key loess control unit 2 transmits this simple schedule to navigation equipment 3 by bus communication while memorizing a simple schedule to memory 24a (Step 204). [0024] CPU38 of navigation equipment 3 memorizes a simple schedule to RAM40 (Step 205), searches for the optimum-guidance path for guiding vehicles to the first schedule movement place, and starts a course guidance. Moreover, a flag is turned on during guidance (Step 206). CPU38 of navigation equipment confirms whether the accessory switch ACC (or ignition key IGN) changed from OFF to ON (Step 207). If ACC does not turn off -> turn on, a course guidance is continued (Step 208), it confirms whether the movement place (destination) of a schedule was reached, and if it does not reach,

,

processing after Step 207 is performed. On the other hand, if the movement place of a schedule is reached, a flag will be turned off during guidance (Step 210) and the processing after Step 207 will be repeated. In addition, it is common to cut an engine if the movement place of a schedule is reached.

[0025] While arriving at the destination, it stops in a service area and other places, and an engine is cut, and if an engine is started after an appropriate time that it should run (ACC OFF -> ON), it will be set to "YES" at Step 207. For this reason, it is confirmed whether CPU38 has an off flag during guidance (Step 211). However, by not arriving at the destination, since a flag is ON during guidance, the processing after Step 208 is repeated henceforth. If an engine is started to go to the movement place of the following schedule after arriving at the destination at Step 209 and turning off [it] a flag during guidance, it will be turned on [ACC OFF -> ] and will be set to "YES" at Step 207. It is confirmed whether CPU38 has an off flag during guidance (Step 211). In this case, during guidance, since the flag is off, CPU38 asks for the schedule of the nearest schedule time from the present time (Step 212), from the current position, searches for the optimum-guidance path to the movement place of this schedule, and turns on a flag during guidance (Step 213). Henceforth, the processing after Step 208 performs a course guidance. In addition, although it searched for the path which asks for the schedule of the nearest schedule time from the present time, and shows vehicles to the movement place of this schedule above, it can also constitute so that a course guidance may be carried out to a movement place according to the turn of a simple schedule.

[0026] Henceforth, when a flag is OFF during guidance, whenever it is turned on [ACC OFF ->], it searches for the guidance path to the following movement place, and a course guidance is performed. Although the case where key loess remote control was used was explained above, a schedule function manager can be given to another remote control or a pocket unit. As mentioned above, although the example explained this invention, according to the main point of this invention indicated to the claim, various deformation is possible for this invention, and this invention does not eliminate these.

[Effect of the Invention] According to invention of a claim 1 the above, it is (1). One or more schedules which contain beforehand the time which must reach a movement place and a movement place are set up. (2) The move duration is calculated by searching for the guidance path from a certain movement place to the movement place of the following schedule. The move duration concerning the combination of all the schedules that adjoin in time similarly is calculated. (3) From the aforementioned move duration and the time of each schedule, compute the time left towards the movement place of the following schedule about all schedules, and it sends out to a pocket unit. The shell reported with voice for a pocket unit to memorize the departure time to the movement place of each schedule, and to become this departure time, The rest can report the departure time to the movement place of each schedule automatically only by not setting up departure time by judgment of a user separately, and inputting beforehand the movement place of each schedule of a day, the movement place time of arrival, etc. from a pocket unit. Furthermore, in order to compute start time in consideration of the duration to the movement place by the optimum-guidance path, even if a movement place is the place visited for the first time, information of the right start time is made.

[0028] A user can be guided in accordance with the shell which displayed the guidance path which became the origin of start time calculation, and it can avoid being behind at a movement place at the time of movement at the movement place of the following schedule according to invention of a claim 2. According to invention of a claim 3, it is (1). While preparing remote control as the aforementioned pocket unit Send and receive data bidirectionally between these remote control, and the control unit which performs predetermined operation according to the data from remote control is prepared in vehicles. (2) A schedule is set as remote control and it is (3). This schedule is inputted into navigation equipment through a control unit from remote control. (4) Since the aforementioned start time was inputted into remote control through the control unit, portable remote control, for example, key loess remote control, can be used as a simple schedule managed device, and, moreover, a start time information function can be given to this remote control.

[0029] One or more schedules containing a movement place are set up beforehand, according to invention of a claim 4 -- (1) -- (2) Action which goes to the movement place of the following schedule from the movement place of a certain schedule is detected, automatic -- the above -- the shell which searches for the path which guides vehicles to the movement place of the following schedule, and was displayed on it -- When moving by vehicle according to a schedule, it is not necessary to perform setting operation of the guidance path to a movement place, and path planning can be automatically carried out by actions, such as engine starting, and it can display each time.

[Translation done.]